

読んで
広がる
NIE

の平山郁夫記念
ボランティアセ
ンターが10日、

から準備してきた企画で
人口50人の島から通事建次
公民館長ら約10人が上京

をテーマに話し合った。
議論の内容は①漂着ご
みなど環境保全問題②過
疎化で継承が危ふまれる
伝統文化③住民生活と密
接に関わる小中学校④医
療・交通インフラ整備
など。交流プロジェクト
代表の玉野航己さん(3
年)は「リゾート化された
周辺の島にない魅力が続
いてほしい」と語った。

【東京】2006年か
ら竹富町の鳩間島を学生
たちが訪問し、海岸清掃や
子どもたちと交流する事
業を続けている早稲田大

学生と住民が鳩間島の未
来を語り合うシンポジウム
を東京都新宿区の早大で
開いた。

島のNPO法人「南の島
々守り隊」の浦崎金雄理事
長も「ありのままの島を見
てもらうのが一番だ」と同
調。通事さんは「機会を設
けてくれてありがたい。つ
ながりが長く続いていくこ
とを期待する」と感謝した。

早大でシンポジウム

学生ボランティア × 住民
鳩間の未来語り合う



鳩間島について東京の学生と住民たちが話し合うシン
ポジウム＝10日、東京都新宿区の早大キャンパス